

山口市大歳地域交流ステーション

# 交流列車 おおとし

## オープンしました！

交流列車おおとしは、地域住民の交流による地域づくり活動や市民とのふれあいの場及び地域コミュニティ活動を中心としたまちづくりに資するために山口市が設置した施設です。JRの駅舎ではありません。

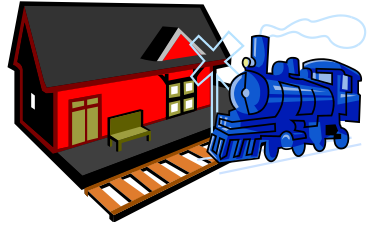
施設の管理運営については、大歳自治振興会が山口市指定管理者の指定を受け、地域づくりの拠点として地元ボランティアの会や自治会の会合など、地域コミュニティ活動の利用を促進するとともに、世代を超えた交流やふれあいの場として定着するよう施設利用を進めています。

施設名称の「交流列車おおとし」は、地域の皆様に愛着をもってご利用いただけるよう、地域の皆様から公募し選ばれた愛称です。大歳の明るい未来…地域づくりに向けて、みんなで出発し、みんなで仲良く乗っていけるような場所！施設！乗り物…？になってほしい、との思いが込められています。



(室内の様子)

# 「交流列車 おおとし」のご利用にあたって



## ■利用の目的は…

大歳地域交流ステーション「交流列車おおとし」は、地域住民の交流や市民のふれあい活動等による地域づくり及びコミュニティを中心としたまちづくりに資する活動を行う場として利用できます。

## ■利用者できる人は…

「交流列車おおとし」を利用できる対象者は、次の条件をすべて満たす方が対象になります。

(1) 地域づくり活動や自治会活動、地域住民や市民のふれあい活動を行うグループであること。  
(地域づくり活動や大歳地区行事などを優先します。)

(2) 原則、5名以上の市民で構成するグループであること。(大歳地区在住者を優先します。)

※ただし、次のいずれかに該当する場合は、利用できません。

- ① 公の秩序または善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
- ② 施設または付属設備器具を損傷するおそれがあるとき。
- ③ 営利を目的とするものと認められるとき。

## ■利用できる日時は…

(1) 開館時間

午前8時30分～午後5時  
(午後10時まで延長可能)

(2) 休館日

毎週月曜日、年末年始  
(月曜日が祝日の場合は、その翌日を休館)  
(年末年始は、12月29日～1月3日)

※申請により大歳自治振興会が特別に許可した場合は、この限りではない。

※同一グループでの利用回数は、原則月2回までを限度とします。

## ■申込方法・申込先…

(1) 申込受付期間

- ① 「交流列車おおとし」を利用したい日の1ヶ月前から申し込みます。
- ② 平日の午前9時～午後4時までにお問い合わせください。

(2) 申込先

ワークステーション大歳  
(所在地：山口市朝田941-1：大歳駅敷地内)

(3) 予約方法

直接、ワークステーション大歳へお越しいただくか、電話(083-922-6860)でご予約ください。

## ■利用方法…

(1) 利用許可申請の提出

- ① 利用者は、ワークステーション大歳で「交流列車おおとし」の利用申請書に必要事項を記入のうえ提出し、利用許可を受けます。

(2) 鍵の受け渡し

- ① 利用者は、ワークステーション大歳で「交流列車おおとし」の入口の鍵を受け取り、開錠し利用します。(ただし、午後5時以降に「交流列車おおとし」を利用される方は、利用当日の午後4時までに、ワークステーション大歳に鍵を受け取りに来てください。)
- ② 利用者は、利用終了後に窓の戸締りなどの確認を行い、入口を施錠し、ワークステーション大歳へ鍵を返却します。(ただし、午後5時以降に利用された方は、戸締り・施錠したのち「交流列車おおとし」に設置してある鍵返却用ポストに鍵を投函してください。)

(3) 室内清掃・利用日誌の記入

- ① 利用者は、利用終了後に必ず室内の清掃を行い、利用日誌に利用状況などを記入します。

**■定期的に利用したい場合は…(定期利用団体になるためには…)**

## (1) 定期利用の許可

「交流列車おとし」を定期的に利用したい方は、「定期利用許可申請書」を大歳自治振興会に提出し、許可を得る必要があります。

## (2) 定期利用団体になる条件

定期利用団体には、以下の条件をすべて満たさなければならない。

- ① 構成員が5人以上のグループであり、大歳地区住民が主体であること。
- ② 新規入会が随時可能な開かれたグループであること。
- ③ 年1回行われる「交流列車おとし」の大掃除に協力すること。
- ④ おおとし夏まつり、大歳まつりに協力すること。
- ⑤ グループ主催で地区住民を対象とした公開講座もしくはそれに代わる地域還元を行うこと。
- ⑥ 月謝を徴収しないグループであること。(ただし、会員が会の運営上、謝礼などの会費としてを集めることは差し支えない。(おおむね月 3,000 円以内))
- ⑦ 営利を目的としないこと。
- ⑧ その他、大歳自治振興会が要請する地域づくり活動などに協力すること。

## (3) 定期利用の許可期間

毎年4月1日から翌年3月31日までです。

## (4) 利用日時

利用日時の調整については、「交流列車おとし定期利用団体代表者会議」において協議します。

## (5) 利用回数

1ヶ月の利用回数は、3回を限度とします。

(ただし、申請により大歳自治振興会(交流列車おとし運営委員会)が特別に許可した場合は、この限りではない。)

## (6) 定期利用の取り消し

上記の項目を満たさなくなったグループは、定期利用許可を取り消します。

※各グループが持ち込んで使用する道具や備品などは、その都度必ず持ち帰ってください。  
施設内に保管することはできません。

